

アクティベーション後のスケジュールおよび有料機能の問題の修正(.My)

内容

[はじめに](#)

[前提条件](#)

[要件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[原因](#)

[解決方法](#)

[ステップ 1 : Control Hubへのログイン](#)

[ステップ 2 : ユーザレコードを開く](#)

[ステップ 3 : 会議サイトの選択](#)

[ステップ 4 : 必要なセッションタイプの有効化](#)

[ステップ 5 : ユーザ権限の更新](#)

[検証](#)

[問題が解決しない場合](#)

はじめに

このドキュメントでは、サブスクリプションの購入または再アクティブ化の直後に、ユーザが有料の機能をスケジュールまたは使用できない場合について説明します。

前提条件

要件

次のトピックに関する知識を身に付けておくことをお勧めします。

- Control Hubへの完全な管理者アクセス

使用するコンポーネント

このドキュメントの情報は、特定のハードウェアまたはソフトウェアを必要としません。

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されました。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな（デフォルト）設定で作業を開始しています。本稼働中のネットワークでは、各コマンドによって起こる可能性がある影響を十分確認してください。

原因

正しいWebex Meetingsサイトのユーザに対して、必要なセッションタイプ (サイト機能) が有効になっていません。

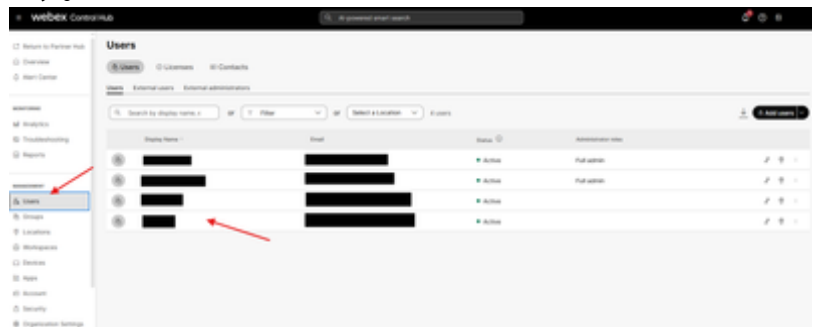
解決方法

ステップ 1 : Control Hubへのログイン

- admin.webex.comに移動し、管理者アカウントでサインインします。

ステップ 2 : ユーザレコードを開く

- Management > Usersの順に移動します。



- 影響を受けるユーザを選択します。

コントロールハブ (ユーザ)

ステップ 3 : 会議サイトの選択

- ユーザプロフィールでMeetingsタブを開きます。
- Settings apply toドロップダウンメニューで、関連するWebexサイト(例 : yourcompany.my.webex.com)を選択します。

ステップ 4 : 必要なセッションタイプの有効化

- セッションタイプを見つけます。
- ユーザに対して適切なタイプが有効になっていることを確認します (例 : Webex Meetings/有料権限) 。



- [Save] をクリックします。

コントロールハブ (会議セッションタイプ)

ステップ 5 : ユーザ権限の更新

- Webexアプリケーション (デスクトップ、モバイル、またはWeb) からサインアウトし、再びサインインして権限を更新するようにユーザに依頼します。

検証

- 選択したサイトでテスト会議をスケジュールするようにユーザに指示します。
- スケジュールが使用可能であること、および会議の時間が有償プランに一致することを確認します（該当する場合、40分以内の制限はありません）。

問題が解決しない場合

- ユーザプロフィールで、正しいMeetingsライセンスが割り当てられていることを確認します。
- Settings apply toの再確認により、目的のサイトで変更が行われたことを確認します。
- 影響を受けるセッションタイプをオフ>保存>オン>保存の順に切り替えて、強制的に更新します。
- プロセスで許可されている場合、ユーザのSummaryタブからMeetingsライセンスを削除して再割り当てします。

翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。